

めざす子ども像

- 自分も他の人も大事にする子
- よく聞き、よく発表し、進んで学ぶ子
- よく遊び、よく鍛え、よく働く子



教育目標

聞ける子・学ぶ子・元気な子

「ことば」と「体験」を基盤とした3つの力の育成

人間力・集団力

- ① 児童主体の学級づくりと児童会活動・たて割り活動の充実
- ② 一人ひとりの感性や道徳性の育成、自己肯定感・自己有用感の高揚
- ③ 体験活動の精選・充実
- ④ 社会の一員としての将来を見通したキャリア教育の推進

学ぶ意欲・確かな学力

- ① 「聞く・考える・かく・話す・伝え合う」活動の重視
- ② 一人ひとりの意欲・やる気を引き出し生かす工夫
- ③ 朝の読書活動や基礎学習、家庭学習の充実
- ④ 全国学力・学習状況調査や県漢字の博士試験等の活用

健康・安全・体力

- ① 外遊びの重視と体力向上に向けた取組の工夫
- ② 健康指導・食育指導の充実
- ③ 基本的な生活習慣や生活リズムの定着
- ④ 危機管理・自己管理意識の醸成

H30 キーワード

実現

信頼される学校づくり

開かれた学校運営・教育活動

- ・ 学校からの積極的な情報発信
- ・ 授業や学校行事の公開
- ・ 学校評価の活用

家庭・地域との連携、交流活動

- ・ 育友会・共育コミュニティ活動を通じた保護者・地域の人々との連携や学びの充実・拡大
- ・ 一人ひとりの保護者との信頼関係づくり
- ・ 地域の諸団体や関係機関、幼・小・中・高等学校等との交流

教職員の組織力と自己研鑽

全職員のチーム力・同僚性

- ・ 日々の「報告・連絡・相談・確認」と情報の共有化
- ・ 個々の持ち味を生かし合えるプロの集団づくり
- ・ 広い視野（俯瞰的・多面的）に立つ努力

授業力向上・研究の継続

- ・ 教職員の意識向上と授業の進め方の工夫
- ・ 低・中・高学年部会を中心とした、児童の課題解決に向けた研究の推進
- ・ 個に応じた支援と活気ある学習集団づくり
- ・ 伝え合う活動を重視した指導方法の工夫改善

研究主題

心豊かですこやかな児童の育成

～書く活動を中心に～

- ① 話す力・聞く力・書く力（学習ルール、話し方のスキルや話形）
- ② 言語環境の整備（伝え合う多様な場の設定、体験活動の充実）
- ③ 自己評価・相互評価（個々の達成感、励まし合い認め合える仲間意識）